

様式 1

学力向上に向けた取組事例 (R元)

事務所名	県北	学校名	常陸太田市立佐竹小学校	TEL	0294-72-1306
------	----	-----	-------------	-----	--------------

課題 確かな読みの力へ向かって 共に
学び合う子供の育成

改善方法

- ・ 単元構成の工夫・改善
- ・ 導入, 交流活動, 振り返り, 言語活動等の工夫による授業改善

1 昨年度までの課題

- ・ 「文脈に即して内容を捉える力」が不足している。
- ・ 「段落相互の関係を捉える力」が不足している。
- ・ 「叙述から捉えたことを, 自分の言葉で表現する力」が不足している。
- ・ 「学習用語の意味についての理解」が不足している。

2 取組のキーワード

- 指導過程の工夫改善【単元名＝付けたい力＋言語活動】【考えの可視化】【交流活動の工夫】
- 言語環境の整備

3 具体的な実践

(1) 指導過程の工夫改善①

【単元名の工夫改善】 単元名＝付けたい力＋言語活動

- ・ 単元名を, 付けたい力と言語活動とを組み合わせ考え, 終末に取り組む言語活動が, その単元で身に付けたい力を付けるためにふさわしいものになるように設定し, 指導者も児童もそのゴールへ向かって学習を進めていけるようにした。

【考えの可視化】

- ・ 児童の考えを可視化してはっきりさせる手段としてホワイトボードや「交流のしかた・振り返りのしかたの手引き」の活用を図った。
- ・ 新しい学力観で求められていることを踏まえ, 本校の研究に関わる点についてまとめ, 指導の指標にした。

(2) 指導過程の工夫改善②

【単元構想】

- ・ 叙述を確認しながら授業ができるような取組(全文揭示, 教科書に付箋で書き込み 等)
- ・ 単元で行った学習全体を一目で確認できるように思考ツールを取り入れるなどしたワークシートの工夫

【交流活動の工夫】

- ・ 学習内容に応じた効果的なグループ構成の工夫

(3) 言語環境の整備

【校内の掲示物】

- ・ 国語科学習への意欲や関心を高め, 楽しんで語彙力を増やしたり自主的・発展的な学習につなげたりできるような掲示物の作成
- ・ 県学力診断のためのテスト結果より課題の見られる内容(慣用句, ローマ字の撥音・拗音の表記等)を常時掲示
- ・ 教室環境整備(日めくりカレンダーの実施) 低学年: 新しく習った漢字やカタカナ, 中学年: ローマ字, 高学年: 俳句・短歌, 熟語の意味

【図書館の整備】

- ・ 図書館司書との連携・・・コーナーの工夫, 教科書教材に関わる書籍を学期に1回程度学級文庫に整備
- ・ 図書の貸し出し・・・様々な特典をつけて, 楽しみながら読書活動に取り組める工夫

4 成果について

(1) 求められる学力観と児童の実態に対しての単元構成の工夫

- ・ 児童に単元のゴールを示しリーフレット作成やセッション等, 具体的な言語活動を行ったことで, 主体的な学習活動が見られるようになった。
- ・ 叙述に基づく読み取りの力を育てるため, 交流学習の工夫を, 継続したことにより, 学び方や話し合いの仕方が身に付き始め, 本筋に沿った捉え方ができるようになり, 叙述に基づく読み取りの力の育成につながった。

(2) 校内環境整備の効果

- ・ 語彙が広がり, 日常的に活用する姿が見られるようになった。・ 様々なジャンルの本への興味関心が広がり, 読書量が増えた。